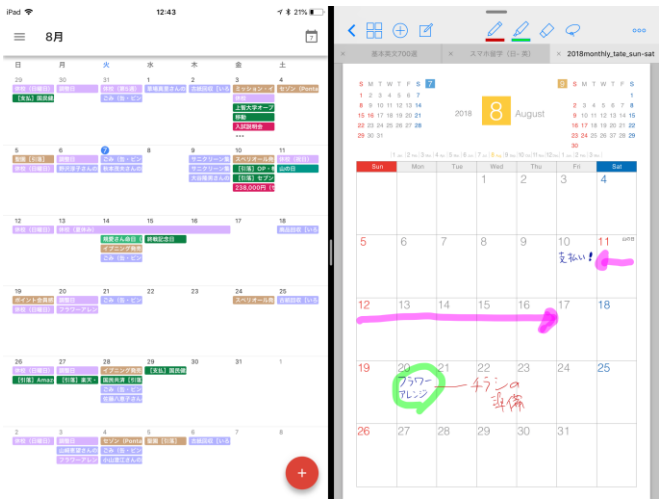
こんぺいとう通信 2018 8

教室のみなさん、こんにちは　(^o^)丿
いやぁ、それにしても、暑いのなんのって。
日本はもはや亜熱帯ですよね？ エアコンがあまり好きではないウチの奥様でさえ、寝るときにはエアコンのスイッチを迷わずオンにしていますよ (^^;
それぐらい暑い！…って、どんな尺度やねんw

さて、今さらですが、世の中はすっかりデジタル化の波に覆われていますね。パソコンは一家に一台から一人一台になりつつあり、電車に乗れば本や新聞の代わりにスマホを操作する人ばかりが目につきます。一部のキオスク（駅の売店）では新聞雑誌の販売スペースが撤去されたという話を聞きましたが、さもありなんという感じです。
デジタル化されて便利になった点を数え上げればきりがありません。例えば予定表。手帳に書き込むという従来の方法では、必要な予定がいつだったか、ページを繰って探さなければなりませんでしたが、デジタルの予定表なら検索機能を使って簡単に見つけ出すことができます。
また、スケジュール帳にはたいてい「月間」「週間」「1 日」のページがありますが、紙の手帳では必要であれば月間予定のページに書き込んだものを改めて週間予定や 1 日のページに書き写さなければなりません。それって面倒だし、書き写すときに間違えてしまうこともあるでしょう。でもデジタルのスケジュール表なら、予定は一度入力するだけで、それを様々な形で表示することができるので、これに慣れてしまっては後戻りできないと感じてしまいます。
さらに〈毎週第２月曜日〉のような繰り返し予定も一度の入力で済んでしまいます。
もう手書きには戻れませんね？
＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊
ところが最近になって世の中では手書きのよさが見直されているようです。かく言う私も、実は手書きに回帰している部分がたくさんあります。
それはなぜ？…かと言えば、理由はいくつもありますが、例えばキーボードで入力したデジタルデータは、検索したり整理したりということには向いていますが、新たにアイデアを生み出したり、記憶したりということには向いていないということがあります。何か考えるときに、白い紙の上に思いつくことを考えては丸で囲んだり線でつなぎ合わせたり…ということをしたこと、ありますよね？ デジタルの予定表は確かに便利ですが、そこに直接書き込んだりすることが（普通は）できません。でも紙の手帳なら自由に書き込みができます。だから紙の手帳が手放せないという方も大勢いらっしゃるでしょう。
＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊－＊
そこでデジタルとアナログ（手書き）のよいところを組み合わせるための便利な仕組みや製品がたくさん生まれています。下で私が使っているのはアップルのアイパッドとアップルペンシル。



左側に表示されているのはおなじみのグーグルカレンダー、右側は「グッドノート４」というアプリです。左側の画面を見ながら右の予定表に書き込んでいます。今まで予定を入力しても入れっ放しだったのが、これで頭に残るようになりました。書き込んだ文字や蛍光ペンはもちろん消すこともできます。
ほかにも受け取ったメールに手書きで注釈を入れて返信したり、手書きしたノートをエバーノートに保存するなど、工夫次第で使い方は無限に広がります。
手書きというアナログの手法が加わって、ますますデジタルが楽しく便利になってきました(^^)

いろはパソコン教室　TEL：045-805-5506
Mail：iroha@iroha-pc.net
HP　：http://www.iroha-pc.net /